



林忠彦賞 木村伊兵衛写真賞 受賞作 藤岡 亜弥「川はゆく」より

被爆80周年記念事業 第12回 広島市景観シンポジウム

CPDの単位を取得される方は、受付でCPD登録番号を必ず申し出てください。



未来につなぐ広島風景

申込はこちら



写真を撮る・見ることで、移り変わる風俗や人間関係の奥行きなどの新たな発見があります。

「写真界の芥川賞」とも呼ばれている木村伊兵衛写真賞など数々の受賞歴がある写真家の藤岡亜弥氏に、写真から見える広島の風景の魅力などを語っていただきます。

さらに、東京学芸大学教育学部教授の椿真智子氏や建築家・近畿大学工学部教授の前田圭介氏を迎え、未来につなぐ広島の風景についてのパネルディスカッションを行います。

日時

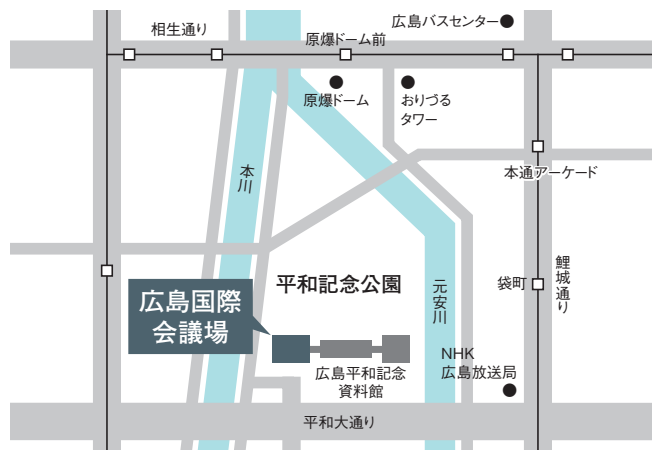
11月23日⑩ 13:30～16:00 (開場12:45)

場所

広島国際会議場「ダリア」
(広島市中区中島町1-5)

入場無料・参加申込要(定員200名)

手話通訳あり



〔JR広島駅南口から〕
6番のりば 広島バス〔24〕吉島線
吉島営業所行(吉島病院行)→「平和記念公園」バス停下車(北へ200m)
※ご来場の際は公共交通機関の利用をお願いします。



基調講演・パネリスト



写真家

藤岡 亜弥氏

パネリスト



東京学芸大学 教育学部 教授

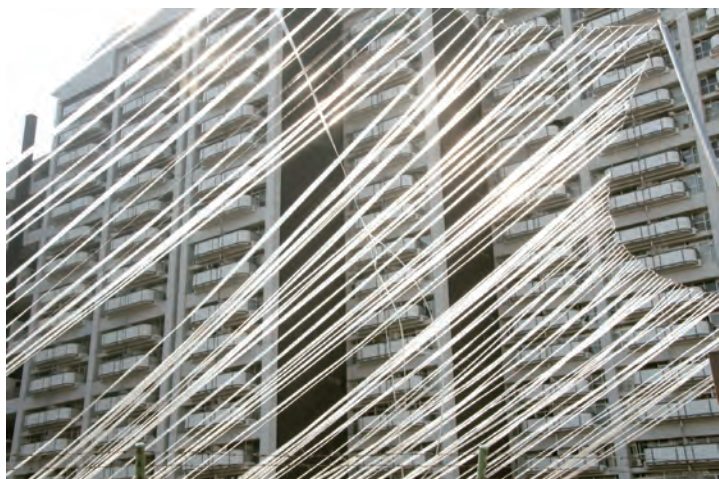
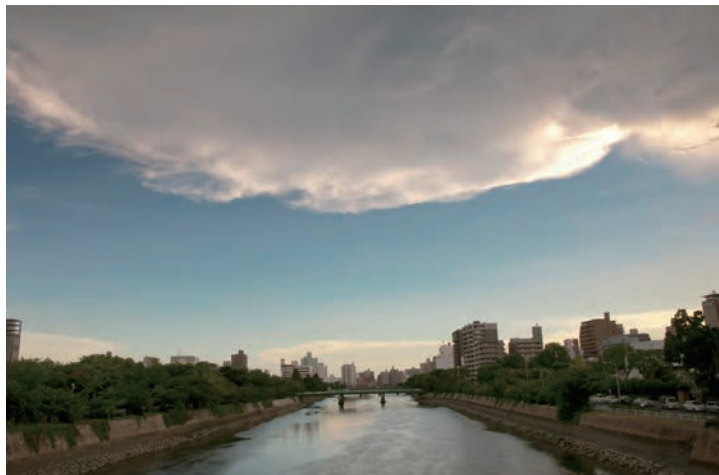
椿 真智子氏



建築家・近畿大学 工学部 教授

前田 圭介氏

林忠彦賞 木村伊兵衛写真賞 受賞作 藤岡 亜弥「川はゆく」より



写真家 藤岡 亜弥氏

広島県呉市生まれ、東広島市在住。日本大学芸術学部写真学科卒業。台湾に語学留学。2007年に文化庁新進芸術家海外派遣制度奨学生として渡米し、2012年までニューヨークで活動が続ける。帰国後は広島を拠点に活動し、4年半撮り続けた広島の日常を収録した写真集『川はゆく』を出版。第27回林忠彦賞、第43回木村伊兵衛写真賞受賞。

「写真」という切り口で、
未来につなぐ広島の風景について
一緒に考えてみませんか？



東京学芸大学 教育学部 教授
樫 真智子氏

静岡県西伊豆町生まれ、静岡市清水区育ち。筑波大学第二学群比較文化学類卒業。東京学芸大学教育学部人文科学講座地理学分野・教授、東京学芸大学附属竹早小学校校長・附属幼稚園竹早園舎長を兼任。その他、東京学芸大学大学史資料室員として大学・附属学校および周辺地域の歴史・地理を調査。一般向け公開講座やスタディー・ツアーを多数実施。専門は文化・歴史地理学。



建築家・近畿大学 工学部 教授
前田 圭介氏

広島県福山市生まれ。1998年国士館大学工学部建築学科卒業。工務店で現場に携わり設計活動開始。2003年UID設立。2024年早稲田大学創造理工学研究科にて博士（建築学）を取得。福山市を拠点に国内外でインターローカルな設計活動を行い、建築・庭・街といった内外の境界を一体的に捉えた空間を探索。2017年グッドデザイン賞金賞、2024年日本建築学会作品選奨 他多数。

写真家 藤岡 亜弥氏が
審査委員を務めます。

被爆80周年記念事業

写そう残そう私の広島

「**広島**の風景」を募集中！

写真集「写そう残そう私の広島2025」に
掲載する写真を募集します。

受賞者には副賞（ホテルペア宿泊券や
デジタルフォトフレームなど）もあります！

詳しくは
こちら



申込み

期限 令和7年（2025年）11月20日（木）

※定員に達した時点で受付を終了します。

※ご記入いただいた情報は、シンポジウム開催以外の目的では一切使用せず
厳重に管理します。

問い合わせ先

広島市 都市整備局 都市計画課 都市デザイン係

広島市中区国泰寺町一丁目6-34 TEL.082-504-2277

WEBまたはE-mailでお申込みください

WEB

市HPの申込フォームよりお申込みください。

URL <https://www.city.hiroshima.lg.jp/business/toshikeikaku/1021736/1017858.html>

E-mail

●お名前、●フリガナ、●ご連絡先（TEL）、●その他配慮事項（特別の配慮を必要とする場合）
を明記の上、メールでお申込みください。

宛先 urban-d@city.hiroshima.lg.jp

